

## 第2章 平成22年度事業報告

### 第1節 理事会・評議員会

### 第2節 事業の実施状況

### 第3節 平成22年度決算

## 第2章 平成22年度事業報告

### 第1節 理事会・評議員会

#### 1 理事会表決結果

理 事 会	年 月 日	議 案	議決、承認等表決の結果
第51回理事会	平成22年5月26日 (於：三重県教育文化会館)	第1号議案 副理事長の選任について	寄付行為第13条第4項の規定に基づき承認
		第2号議案 平成21年度事業報告 及び収支決算並びに財産目録の承認について	寄付行為第11条の規定に基づき承認
		第3号議案 諸規程の改正について	寄付行為第19条第1項第1号の規程に基づき承認
書面表決	平成23年1月17日	第1号議案 債務負担行為の設定について	寄付行為第10条第2項の規定に基づき承認
第52回理事会	平成23年2月10日 (於：三重県勤労者福祉会館)	第1号議案 平成22年度収支補正 予算(案)について	寄付行為第10条第2項の規定に基づき承認
		第2号議案 平成23年度事業計画 及び収支予算(案)について	寄付行為第10条第1項の規定に基づき承認
		第3号議案 諸規程の改正について	寄付行為第19条第1項第1号の規程に基づき承認
書面表決	平成23年3月31日	評議員の選出について	寄付行為第26条第2項の規定に基づき承認

## 2 評議員会表決結果

評 議 員 会	年 月 日	議 案	議決、承認等表決の結果
第 22 回評議員会	平成 22 年 5 月 24 日 (於：三重県勤労者福祉会館)	第 1 号議案 平成 21 年度事業報告 及び収支決算並びに財 産目録の承認について	寄付行為第 11 条の規定に基 づき承認
書面表決	平成 23 年 1 月 21 日	第 2 号議案 諸規程の改正について	寄付行為第 27 条第 4 項の規 程に基づき承認
第 23 回評議員会	平成 23 年 2 月 9 日 (於：三重県教育文化会館)	第 1 号議案 平成 22 年度収支補正 予算 (案) について	寄付行為第 10 条第 2 項の規 定に基づき承認
書面評決	平成 23 年 3 月 31 日	第 2 号議案 平成 23 年度事業計画 及び収支予算 (案) に ついて	寄付行為第 10 条第 1 項の規 定に基づき承認
		第 3 号議案 諸規程の改正について	寄付行為第 27 条第 4 項第 の規程に基づき承認
		第 1 号議案 役員を選任について	寄付行為第 13 条第 2 項の規 定に基づき承認

## 第2節 事業の実施状況

### 1 実施状況

#### 1) 独自事業

基本財産（5,600万円）の運用益を財源として行う公益事業を下記のとおり実施しました。うち、普及啓発業務は県からの受託業務と併せて実施しております。

事業の種類	内 容
普及啓発事業	下水道ポスターコンクール等 (下水道知識の普及及び啓発に関すること：寄付行為第4条第1項)
研修事業	下水道施設の管理に関する研修 (下水道技術者の養成に関すること：寄付行為第4条第2項)

また、特別会計を設け排水設備指定工事店制度に基づく資格者認定事業を行っております。

なお、運営資金は全て受験者及び受講者からの手数料収入によって賄われております。

事業の種類	内 容
排水設備工事 責任技術者認定事業	排水設備工事責任技術者認定試験 排水設備工事責任技術者資格更新講習 (下水道技術者の養成に関すること：寄付行為第4条第2項)

#### 2) 受託事業

平成22年度は三重県から下記の業務を受託し、実施しました。

事業の種類	内 容	事業額 (円)
流域下水道の管理 にかかる業務	流入する汚水の処理及び水処理施設の保守、 維持管理	2,369,929,638
流域下水道 汚泥処理業務	汚水処理の過程で発生する汚泥（廃棄物）の 処理及び処分	862,690,454
普及啓発施設 維持管理業務	松阪処理区に設置されている高須町公園オ ートキャンプ場の管理運営	16,070,677
普及啓発受託業務	施設見学、イベントを通じた下水道知識の普 及啓発	763,350

これらの事業はすべて、**収入＝経費**としております。

## 2 事業実績報告

### 1) 独自事業

#### ①普及啓発事業

- ・下水道ポスターコンクール

概要 募集作品：絵画ポスター

応募対象：県下小学生（4年生から6年生）

応募作品数：73校 613点（平成21年度：86校 532点）

三重県知事賞（1作品）、デザイン賞（1作品）

財団法人三重県下水道公社理事長賞（1作品）、所長賞（5作品）、入選（15作品）

#### 【作品展開催状況】



県庁県民ホールでの展示会



浄化センターでの展示

- ・浄化センター見学会

通年事業として、浄化センターの見学会を実施し、平成22年度は5,055名（対前年比：103.0% 21年度 4,909名）の方々が来場し、浄化センターの仕組みや下水道の役割などについて説明し、理解を深めてもらいました。

#### 【見学者来場状況】

	北部	南部	雲出	松阪	宮川	合計
行政関係者	39	8	29	57	70	203
学校関係者	2,137	1,068	380	460	247	4,292
一般	86	7	8	193	266	560
合計	2,262	1,083	417	710	583	5,055
現在までの累計	61,424	13,514	11,717	11,925	3,284	101,864

- インターンシップ研修生の受入れ

次世代の若者に将来設計などを考える機会を提供するため、高校生や大学生の企業研修プログラムを実施し、平成22年度は4名の研修生を受け入れました。

学校名及び学科	受入人数	研修期間
三重県立四日市中央工業高校 化学工学科	4名	3日間

②研修事業

下水道施設の管理における悪水をはじめとする危機管理対策を図るため、県及び公社職員等を対象とした職員研修会「次世代マンホールについての研修」を平成22年4月6日に松阪浄化センターで開催しました。

③排水設備工事責任技術者認定事業

平成10年度から県下29市町の要請を受け、排水設備工事責任技術者を認定する試験業務を実施しています。

時期	内容
11月	資格者更新講習実施
12月	試験実施

【登録者数：平成23年3月31日現在】

《県内》

市町名	人員	市町名	人員
津市	591	木曾岬町	10
四日市市	475	東員町	49
伊勢市	332	菰野町	140
松阪市	413	朝日町	20
桑名市	219	川越町	29
鈴鹿市	396	多気町	59
名張市	140	明和町	68
尾鷲市	5	大台町	37
亀山市	91	玉城町	76
鳥羽市	50	度会町	22
熊野市	7	大紀町	22
いなべ市	144	南伊勢町	79
志摩市	172	御浜町	19
伊賀市	281	紀宝町	8
紀北町	1	計	3,955

《県外》

府県名	人員
愛知県	34
岐阜県	17
滋賀県	18
奈良県	21
和歌山県	8
大阪府	6
京都府	8
群馬県	1
東京都	1
兵庫県	2
静岡県	1
計	117

合計	4,072
----	-------

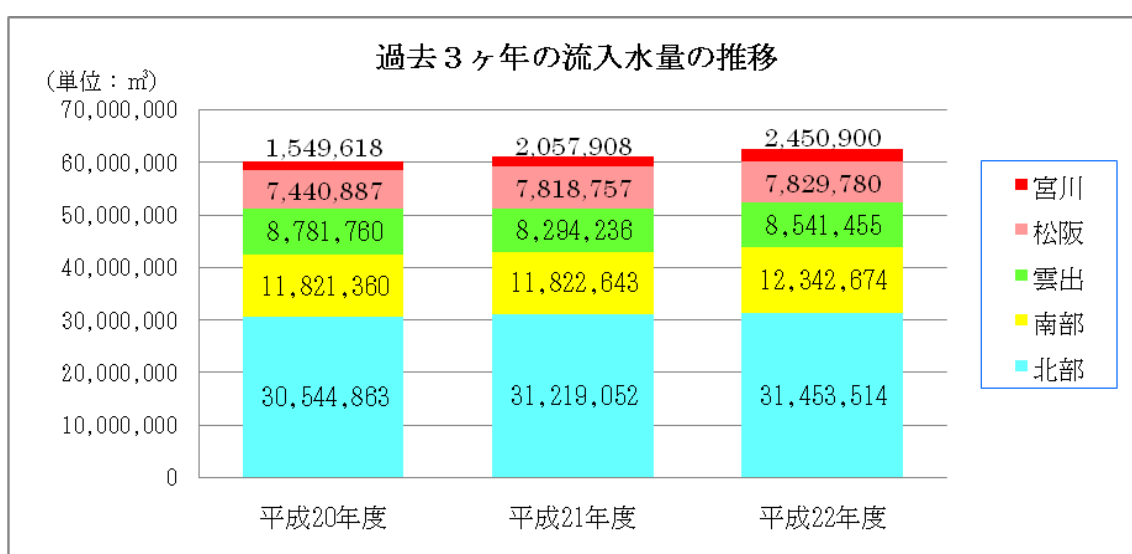
【有資格者数：平成23年3月31日現在 4,992名】

## 2) 受託事業

### ①流域下水道の維持管理に関する業務

#### 【汚水処理量】

処理区	平成 21 年度実績 (m <sup>3</sup> )	平成 22 年度実績 (m <sup>3</sup> )	対前年比
北部処理区	31,219,052	31,453,514	100.8%
南部処理区	11,822,643	12,342,674	104.4%
雲出川左岸処理区	8,294,236	8,541,455	103.0%
松阪処理区	7,818,757	7,829,780	100.1%
宮川処理区	2,057,908	2,450,900	119.1%
合 計	61,212,596	62,618,323	102.3%



#### 【放流水質】

平成22年度の各浄化センターの放流水質については、雲出川左岸浄化センターにおいて、SSの最大値が業務計画時に提示した値を超える結果となりましたが、その他は平均値及び最大値とも業務計画時に提示した値を超えることなく、良好な水質を維持しました。

【平均値】		BOD	COD	SS	T-N	T-P
北部浄化センター	(計画)	4.0	8.0	3	7.2	0.5
	(実績)	1.7	7.0	2	6.9	0.5
南部浄化センター	(計画)	3.0	8.0	3	5.5	0.4
	(実績)	2.2	7.6	2	4.8	0.4
雲出川左岸 浄化センター	(計画)	4.0	9.0	3	10.0	0.6
	(計画)	1.3	7.2	0	7.5	0.4
松阪浄化センター	(計画)	1.5	9.0	<1	9.0	0.5
	(実績)	0.8	6.2	0	7.6	0.0
宮川浄化センター	(計画)	10.0	10.0	10	9.0	0.5
	(実績)	0.8	6.7	0	6.7	0.1

	【最大値】	BOD	COD	SS	T-N	T-P
北部浄化センター	(規制値)	15.0	20.0	40	13.0	1.4
	(計画)	8.0	12.0	10	10.0	1.2
	(実績)	3.2	8.4	3	8.5	0.9
南部浄化センター	(規制値)	10.0	20.0	10	10.0	2.2
	(計画)	7.0	11.0	8	9.0	1.5
	(実績)	4.4	9.3	6	7.3	1.1
雲出川左岸 浄化センター	(規制値)	15.0	100.0	40	18.0	1.6
	(計画)	10.0	15.0	5	15.0	1.3
	(実績)	4.1	8.9	6	10.0	1.1
松阪浄化センター	(規制値)	15.0	100.0	40	10.0	1.0
	(計画)	5.0	12.0	3	9.5	0.5
	(実績)	1.3	7.3	2	8.9	0.4
宮川浄化センター	(規制値)	15.0	-	40	10.0	1.0
	(計画)	10.0	15.0	5	9.5	0.5
	(実績)	5.6	15.0	3	8.0	0.5

【処理費用及び処理単価】

処理区	流入水量実績 (m <sup>3</sup> )	処理費用 (円) (指定+汚泥)	処理単価 (処理場分)
北部処理区	31,453,514 (31,219,052)	1,198,995,896 (1,184,826,550)	38.12 円/m <sup>3</sup> (37.96 円/m <sup>3</sup> )
南部処理区	12,342,674 (11,822,643)	600,300,782 (576,845,273)	48.64 円/m <sup>3</sup> (48.80 円/m <sup>3</sup> )
雲出川左岸処理区	8,541,455 (8,294,236)	538,558,687 (547,373,423)	63.06 円/m <sup>3</sup> (66.00 円/m <sup>3</sup> )
松阪処理区	7,829,780 (7,818,757)	582,192,244 (525,801,781)	74.36 円/m <sup>3</sup> (67.25 円/m <sup>3</sup> )
宮川処理区	2,450,900 (2,057,908)	312,572,483 (296,883,061)	127.54 円/m <sup>3</sup> (144.27 円/m <sup>3</sup> )
合計	62,618,323 (61,212,596)	3,232,620,092 (3,131,730,088)	51.63 円/m <sup>3</sup> (51.17 円/m <sup>3</sup> )

注) 上段：平成22年度、下段：平成21年度

処理費用は、指定管理業務及び汚泥処理業務の合計額である。



【ユーティリティ調達実績】

○ 電 力

《各処理区の電力調達実績》

処理区	契約種別	契約電力(kw)	調達量(kw/h)	電力費(円)
北部処理区	特別高圧	2,300 (2,300)	15,423,220 (15,121,580)	177,233,586 (176,312,459)
南部処理区	高圧	1,100 (1,010)	7,115,701 (7,296,201)	85,757,425 (87,101,675)
雲出川左岸 処理区	高圧	930 (880)	5,916,528 (5,614,015)	72,321,055 (69,520,571)
松阪処理区	高圧	800 (800)	5,187,331 (5,002,238)	63,806,612 (62,305,348)
宮川処理区	高圧	570 (442)	3,113,279 (2,492,735)	41,940,522 (33,264,629)

注) 上段：平成22年度、下段：平成21年度

《平成22年度中に実施された燃料費調整単価》

	特別高圧(円/kw)	高圧(円/kw)
4月	△0.67	△0.68
5月	△0.58	△0.59
6月	△0.47	△0.48
7月	△0.33	△0.34
8月	△0.14	△0.14
9月	△0.07	△0.07
10月	△0.05	△0.05
11月	△0.16	△0.16
12月	△0.21	△0.21
1月	△0.33	△0.34
2月	△0.46	△0.47
3月	△0.46	△0.47

《燃料費調整単価による電力費の軽減》

(単位：円)

	平成22年4月~6月	平成22年7月~9月	平成22年10月~12月	平成23年1月~3月	計
北部(特別高圧)	△2,194,753	△699,976	△541,971	△1,615,301	△5,052,001
南部(高圧)	△1,038,809	△344,445	△242,944	△737,698	△2,363,896
雲出(高圧)	△829,959	△278,148	△209,105	△631,305	△1,948,517
松阪(高圧)	△734,439	△254,263	△175,059	△554,535	△1,718,296
宮川(高圧)	△359,223	△141,782	△118,644	△368,788	△988,437
計	△5,157,183	△7,868,277	△1,287,723	△3,907,627	△12,071,147

○ 薬品類

北部浄化センターにあつては、プロポーザル方式による薬剂処理業務を導入し、現行の処理施設を前提に最適な薬剂処理を行うことにより、薬剂調達費用及び汚泥発生量の削減、臭気抑制に努めました。

《各処理区の調達実績》

	用途	種類	実績	調達費用（円）
北部	滅菌	次亜塩素酸ソーダ	113,170 kg	97,616,768
	水処理	ポリ塩化アルミニウム（PAC）	382,830 kg	
	脱臭	薄硫酸（7.2%）	1,460 kg	
		2.5%水酸化ナトリウム	3,760 kg	
	汚泥	機械濃縮用高分子凝集剤	6,150 kg	
		機械濃縮用起泡助剤	1,800 kg	
		脱水機用高分子凝集剤	24,300 kg	
ポリ硫酸第二鉄		462,100 kg		
	マロックスSE剤	8,090 kg		
消臭	汚泥消臭剤	77,806 kg		
南部	滅菌	次亜塩素酸ソーダ	30,420 kg	42,645,750
	水処理	ポリ塩化アルミニウム（PAC）	152,650 kg	
	汚泥	機械濃縮用高分子凝集剤	3,375 kg	
		機械濃縮用起泡助剤	792 kg	
		脱水機用高分子凝集剤	11,475 kg	
消臭	汚泥消臭剤	19,400 リットル		
雲出川左岸	滅菌	次亜塩素酸ソーダ	55,110 kg	13,018,950
	水処理	ポリ塩化アルミニウム（PAC）	88,150 kg	
	汚泥	機械濃縮用高分子凝集剤	1,800 kg	
		機械濃縮用起泡助剤	972 kg	
脱水機用高分子凝集剤		9,600 kg		
松阪	滅菌	次亜塩素酸ソーダ	51,020 kg	27,531,000
	水処理	ポリ塩化アルミニウム（PAC）	131,370 kg	
	汚泥	脱水機用高分子凝集剤	10,200 kg	
ポリ硫酸第二鉄		247,740 kg		
宮川	滅菌	次亜塩素酸ソーダ	7,540 kg	10,141,950
	水処理	ポリ塩化アルミニウム（PAC）	43,250 kg	
	汚泥	脱水機用高分子凝集剤	4,200 kg	
		ポリ硫酸第二鉄	39,120 kg	
	消臭	消臭剤	4,600 kg	

【予防保全業務（修繕業務）実績】

各浄化センターとも当初計画した計画修繕のほか、突発修繕として下記の保全業務を行いました。

《予防保全業務の主な内容》

処理区	内 容	施工業者	金額（円）
北部	No.14・12 汚泥脱水機分解点検工事	メタウォーター(株)	23,625,000
	A 2系初沈掻寄機等分解点検工事	日立プラント建設サービス(株)	18,900,000
	A 2 3・2 4 反応槽攪拌機分解点検工事	日立プラント建設サービス(株)	18,079,950
	No.21 主ポンプ分解点検工事	新菱工業(株)	9,240,000
	No.1 自家発用ディーゼル機関分解点検工事	松岡産業(株)	8,476,650
	No.11 砂ろ過器分解点検工事	日立プラント建設サービス(株)	9,240,000
	A 4系循環ポンプ分解点検工事	桑名電気産業(株)	4,389,000
	No.1, 02 次亜塩注入ポンプ分解点検工事	日機装(株)	2,698,920
南部	No.1 主ポンプ分解・点検工事	(株)伊藤デンテック	27,492,150
	Ⅲ系返送汚泥、余剰汚泥ポンプ分解・点検工事	三重藤吉工業(株)	8,820,000
	No.3 汚泥脱水機修理工事	ジェイエフイー三重テックサービス(株)	4,588,500
	Ⅱ系No.3 循環ポンプ修理工事	親和電機工業(株)	2,520,000
	Ⅱ系初沈・終沈、Ⅲ系終沈汚泥掻寄機駆動装置分解点検工事	神鋼環境メンテナンス(株)	5,460,000
雲出	1号機械濃縮設備分解整備点検	月島機械(株)	28,875,000
	4号ブロワ設備分解整備点検	ジェイエフイー三重テックサービス(株)	13,807,500
	2系水処理機械設備分解整備点検	ジェイエフイー三重テックサービス(株)	19,950,000
	スクリーンポンプ棟流入ポンプ分解整備工事	三愛物産(株)	5,407,500
	香良洲中継ポンプ場3号汚水ポンプ修繕工事	中部企業(株)	2,625,000
松阪	No.2 汚泥脱水機他分解整備工事	メタウォーター(株)	24,780,000
	No.1-1 流入ポンプ及び No.4 放流ポンプ整備工事	新菱工業(株)	11,550,000
	1系No.2 スカム移送ポンプ整備工事	ラサ商事(株)	3,570,000
	三渡川ポンプ場汚水ポンプ羽根車取替工事	荏原テクノサーブ(株)	6,034,350
宮川	No.1、No.2 循環ポンプ分解整備工事	(株)アックス三重	2,835,000

【環境計測業務（水質試験・汚泥試験・周辺環境調査）実績】

環境計測業務については、業務計画書のとおり実施しました。

なお、項目、回数等については、別紙資料「年報」のとおりです。

②流域下水道汚泥処理業務

【汚泥処理量】

各センターで発生する脱水ケーキは、ほぼ全量セメント原料としてリサイクルしましたが、しき汚泥の処分は焼却業者に処理を委託しました。（※ 全量＝県内処理）

- 脱水ケーキ処分業者      太平洋セメント(株) 藤原工場 (いなべ市)
- 〃    収運業者              エス・エヌ・ケー・テクノ(株) (いなべ市)
- 〃    収運業者              三岐通運(株)                              (四日市市)
- しき汚泥収運・処分業者    (株)オー・シー・エス                      (尾鷲市)

	汚泥発生量 (t)		流入水量 (m <sup>3</sup> )	平均 含水率	脱水機 性能
	脱水ケーキ (しき混載含む)	しき汚泥			
北部処理区	20,237.92	73.25	31,453,514	74.0%	78.0%
南部処理区	8,053.34	4.31	12,342,674	74.2%	78.0%
雲出川左岸処理区	5,562.21	—	8,541,455	73.4%	80.0%
松阪処理区	5,932.45	9.11	7,829,780	73.5%	77.0%
宮川処理区	1,650.36	—	2,450,900	73.9%	77.0%
合 計	41,436.28	86.67	62,618,323		

汚泥脱水機の標準性能より、少ない含水率で脱水するための運転を行い、汚泥発生量の抑制を行っています。



### ③普及啓発施設管理業務

管理対象施設は次のとおりです。

- 高須町公園オートキャンプ場
- せせらぎ公園
- テニスコート、サッカー場、多目的広場



キャンプ場施設



せせらぎ公園

#### 管理運営方法

通年営業（但し、水曜日と12月29日～1月3日は休業日）

但し、繁忙期であるゴールデンウィーク、夏季期間（7月20日～8月31日）の水曜日及び水曜日が祝日の場合は営業しました。

なお、閑散期である12月1日～2月28日までの間は、施設整備期間とし、デイキャンプのみの営業を行いました。

#### 《年間利用者数》

キャンプ場施設	平成 21 年度		平成 22 年度		対前年比	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
トレーラーハウス	169 件	789 名	160 件	776 名	94.7%	98.4%
バンガロー	208 件	946 名	194 件	984 名	93.3%	104.0%
オートサイト	288 件	1,123 名	319 件	1,270 名	110.8%	113.1%
フリーサイト	364 件	1,563 名	309 件	1,233 名	84.9%	78.9%
計	1,029 件	4,421 名	982 件	4,263 名	95.4%	96.4%
デイキャンプ	185 件	1,883 名	190 件	2,166 名	102.7%	115.0%
合 計	1,214 件	6,304 名	1,172 件	6,429 名	96.5%	102.0%

#### ④普及啓発業務

独自事業の啓発業務と併せて、下記のとおり普及啓発業務を実施するとともに、水の浄化に最も重要な微生物の働きについて、興味を持ってもらうようにするため、微生物カードを作成し、イベントや見学会等で配布しました。

##### 《普及啓発メニュー》

実施時期	項目	内 容
通 年	施設見学会	各浄化センターへ見学者を受け入れ、ビデオ、顕微鏡観察などで浄化センターや下水処理の仕組みについて理解を深め、処理工程を見学いただきました。
通 年	下水道ポスターコンクール	優秀作品などの展示やパンフレットをPR資料として活用しました。
7月末	県イベント 「Mie こどもエコフェア」 出展	「下水道で活躍する微生物～ミクロの世界～」と題して、顕微鏡観察、クイズラリーなど参加型のメニューによる啓発活動を行いました。
通 年	公社ホームページによる 情報発信	下水道の学習コーナー、ふれあいコーナー「みんなの下水道」等をホームページ上に掲載したりするなど、定期的な情報発信を行いました。



エコフェア



微生物カード



見学会